

08.

10/23

日経

「テクニカルブランド企業」 さいたま市、13社認定

さいたま市は二十二日、市内に本社を置く電子部品や素材関連などの十三社を「さいたま市テクニカルブランド企業」に認証したと発表した。研究開発型企業をブランド化することによって、市の産業イメージを向上

させたい考え。市が出席する国際展示会や市報での企業情報掲載などを通じて、認定企業のPRも支援する。認定されたのは、富士フィルム子会社で光学機器のフジノンや電源装置のベルニクス、通信機器

部品の渡辺製作所など。製造業を対象にした市の募集に、二十八社が応募。政策研究大学院大学の橋本久義教授が委員長を務める企業評価委員会が、技術開発や経営戦略などの視点から選んだ。二〇一一年度末まで有効。